

## 団体概要書

(その1)

団体名	公益社団法人大阪フィルハーモニー協会		団体の種別 ※いずれかの□にチェックしてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) りじちょう おく まさゆき 理事長 奥 正之			
主たる事務所の 所在地	大阪市西成区岸里1丁目1番44号			
設立年月	昭和25年 3月	構成員数	458名	
事業年度	4月 1日 から 3月 31日			
団体の活動 目的	交響管弦楽その他音楽の普及振興を図り、もって文化の向上に資することを目的とする。			
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 1 音楽			
主な活動内容	1. 大阪フィルハーモニー交響楽団を編成し、演奏活動を行うこと。 2. 青少年の音楽鑑賞および演奏に関する指導を行い、その普及啓発を行うこと。 3. 大阪フィルハーモニー会館の市民への貸与を通じて、音楽文化の普及をはかること。 4. その他この法人の目的達成のための必要な事業を行うこと。			
これまでの主 な活動実績	※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。 令和5年度実績 ・定期演奏会 20公演 ・メンデルスゾーン・チクルス4公演、マチネ・シンフォニー2公演 ソワレ・シンフォニー2公演、第九シンフォニーの夕べ2公演、他自主公演 11公演 ・企業・学校等からの依頼公演 59公演 ・その他、室内楽等の演奏会を実施			
ホームページ	有 (URL <a href="https://www.osaka-phil.com">https://www.osaka-phil.com</a> ) / 無			
機関紙	有 (機関紙名 T I M E S) / 無			

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎  
11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

## 寄附者へのPR等

(その2)

<p>貴団体における現在の課題</p>	<p>当協会が直面する課題は財務基盤安定化と演奏能力の向上です。</p> <p>オーケストラの維持・運営には安定した財務基盤が必須乍ら、新型コロナウイルス感染症によるダメージからの脱却は未だ道半ばで、厳しい状況が続いています。今後の事業継続のために様々な収入源を確保していく必要があります。</p> <p>一方で、オーケストラの演奏能力の維持向上も大きな課題です。一流の指揮者の下でより精度の高い演奏を追求し、新たなレパートリーに挑戦する等して、音楽的に深く豊かな演奏経験を数多く積むことが重要です。そのためにも、収入源の確保が不可欠となっています。</p>
<p>貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>大阪市に拠点を置くオーケストラとして、優れた音楽芸術作品を一流の演奏で再現し、その鑑賞機会を様々な方法で提供することにより大阪を中心とした地域の活性化は勿論、広く日本の文化向上を実現したいと考えています。</p> <p>大阪フィルハーモニー会館を音楽拠点とした地元への貢献、関西広域への事業展開、更には世界で通用する個性と魅力溢れるオーケストラを目指すことで、当楽団の実力・ブランドを高めていきます。</p> <p>当楽団の活動を国内外に広く発信することは、大阪の文化面での価値向上の一助になるものと確信しています。今後も高い音楽性の追求と、更なる演奏技術の向上及び文化の発展に資する演奏会の開催を通じ、高いレベルでの活動を継続していきます。</p>
<p>市民等寄附者に対するPR</p>	<p>都市の成熟度を測る際には様々な指標が用いられますが、文化芸術は大きな要素のひとつとなります。その中で文化的な価値を高めるツールとして音楽、特に世界中の人々がその普遍的価値を共有できるクラシック音楽は、大阪という都市の国際的価値向上に大いに貢献すると考えられます。</p> <p>言葉を必要としない音楽という人類共通のコミュニケーションツールにより、人々に感動をもたらす世界的なオーケストラの存在は、大阪の魅力のアピール、ひいては大阪の都市としての価値向上につながります。</p> <p>当楽団が今後も高い音楽性を持つオーケストラとして活動を継続できるよう、是非ともご支援を検討賜れば幸いです。</p>